

今年度の代替輸送訓練の結果報告

平成28年11月7日

北陸地域国際物流戦略チーム事務局

1. 今年度の代替輸送訓練の開催状況

■代替輸送訓練の目的

訓練実施の目的：災害時における代替輸送の実効性向上のために、「関係者の顔が見える場づくり」、「代替輸送手引書の策定・改訂」を目的として、代替輸送訓練を実施した。

■本年度の代替輸送訓練の実施概要

【首都圏開催(さいたま)】

「首都直下地震に対応した代替輸送訓練」

- 日時：平成28年10月25日(火) 13時~16時40分
- 場所：大宮ソニックシティ
- 参加人数：約108人 参加主体数59社

【中京圏開催(名古屋)】

「南海トラフ地震に対応した代替輸送訓練」

- 日時：平成28年10月4日(火) 13時~16時40分
- 場所：名古屋商工会議所
- 参加人数：約64人 参加主体数31社



2. 代替輸送訓練のアンケート結果

①平常時から北陸経由の輸送を「すでに増やしている」「今後増やす予定」「現在、検討中」と答えた人の割合は44%

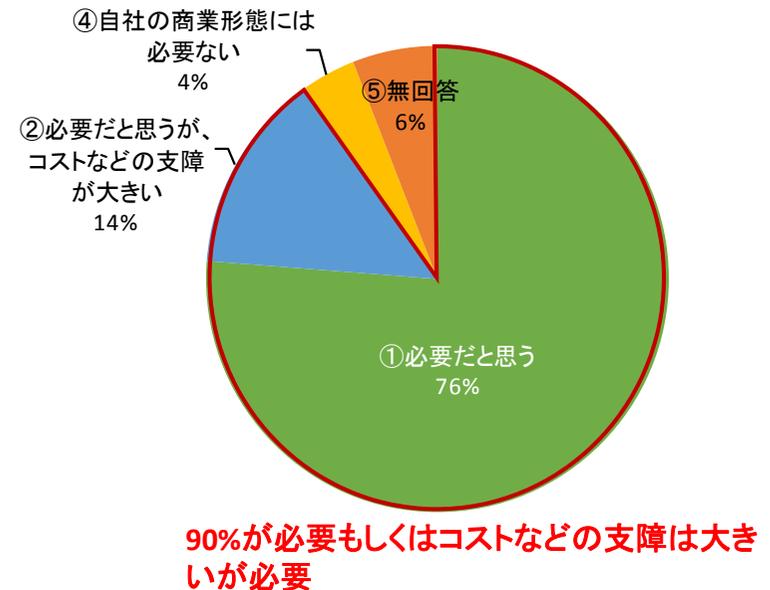
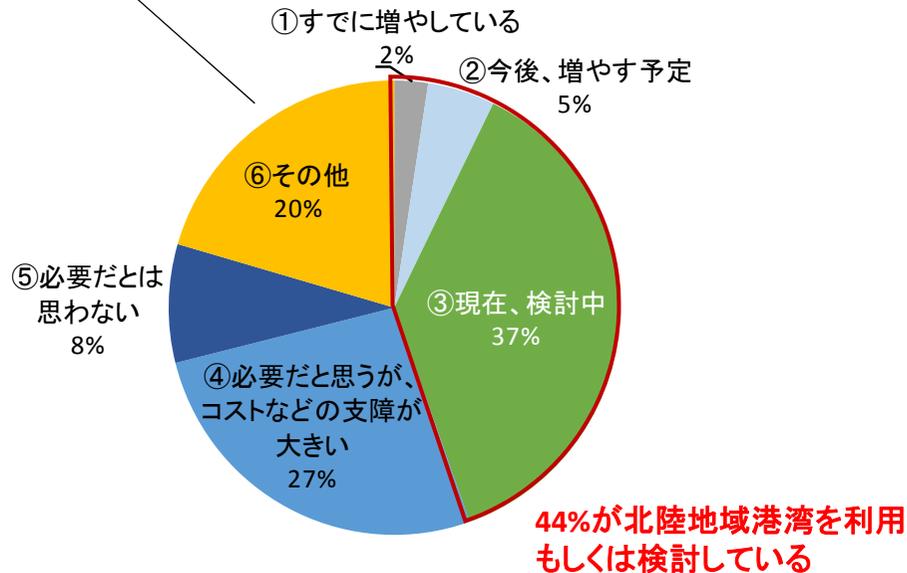
②訓練が「必要」もしくは「コストなどの支障は大きいが必要」と答えた人の割合は90%

①有事に備えて平常時から北陸経由の輸送を増やすことについて

②代替輸送訓練の必要性について

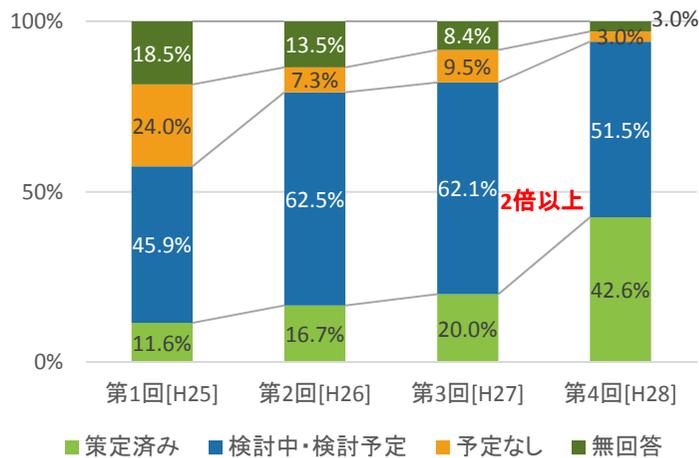
【その他主な意見】

- ・海外からの直接当社が輸入する製品がない
- ・運送委託業者なので荷主判断
- ・北陸には適当店がない(代理店)検討中

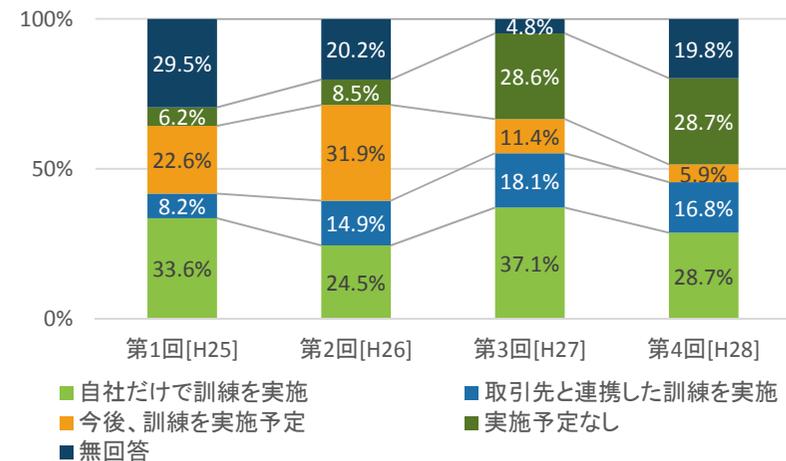


2. 代替輸送訓練のアンケート結果

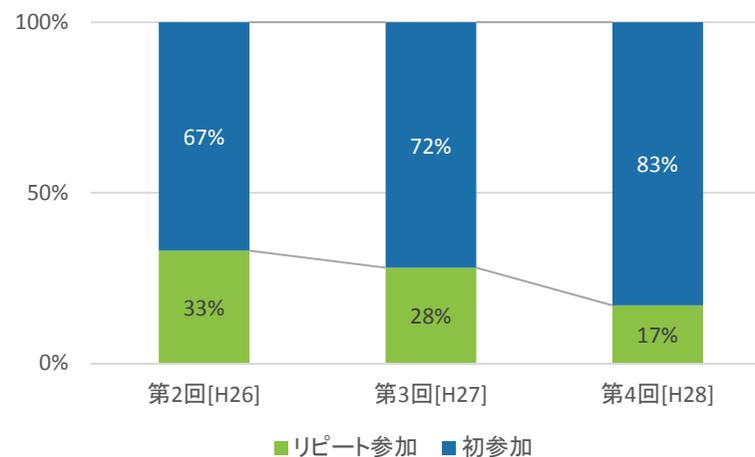
- ①事業継続等について、策定済みの参加者は、昨年よりも2倍以上に増加
- ②事業継続のための訓練を実施している企業は、増減があるが4年間でほぼ横ばい
- ③今年度のリピート参加は、これまで実績のない埼玉で開催したこともあり2割弱



①事業継続等の検討の状況



②事業継続のための訓練の実施状況



③訓練への参加のリピート率